

## 【JGAP2016 対応】

## 【JGAP 指導員基礎研修のご案内】

## 【青果物・穀物共通】

JGAP の基礎から現場での指導に役立つ実務者向けの研修で、GAP 初心者の方にも適した内容となっております。日本の標準的な GAP 「JGAP 2016」に沿った研修となり、JGAP 青果物または穀物に取り組む方に最適な内容です。

本研修は、下記の習得を目的としております。

- ① GAP の考え方、仕組み、内容を理解する。
  - ② JGAP の管理点、適合基準の全項目をケーススタディーを交えて理解する。
  - ③ JGAP 指導方法を学ぶ。
  - ④ JGAP 指導員(※)の資格を取る。
- ※団体内部監査員や審査員をお考えの方は、必須の資格となります。

参加ご希望の方は、日本 GAP 協会ホームページの研修日程一覧の GAP 総研申込フォームから必要事項をご記入の上、お申し込みいただきますようお願い申し上げます。尚、定員になり次第募集を切りさせていただきますことを、あらかじめご了承下さい。皆様のご参加お待ちしております。

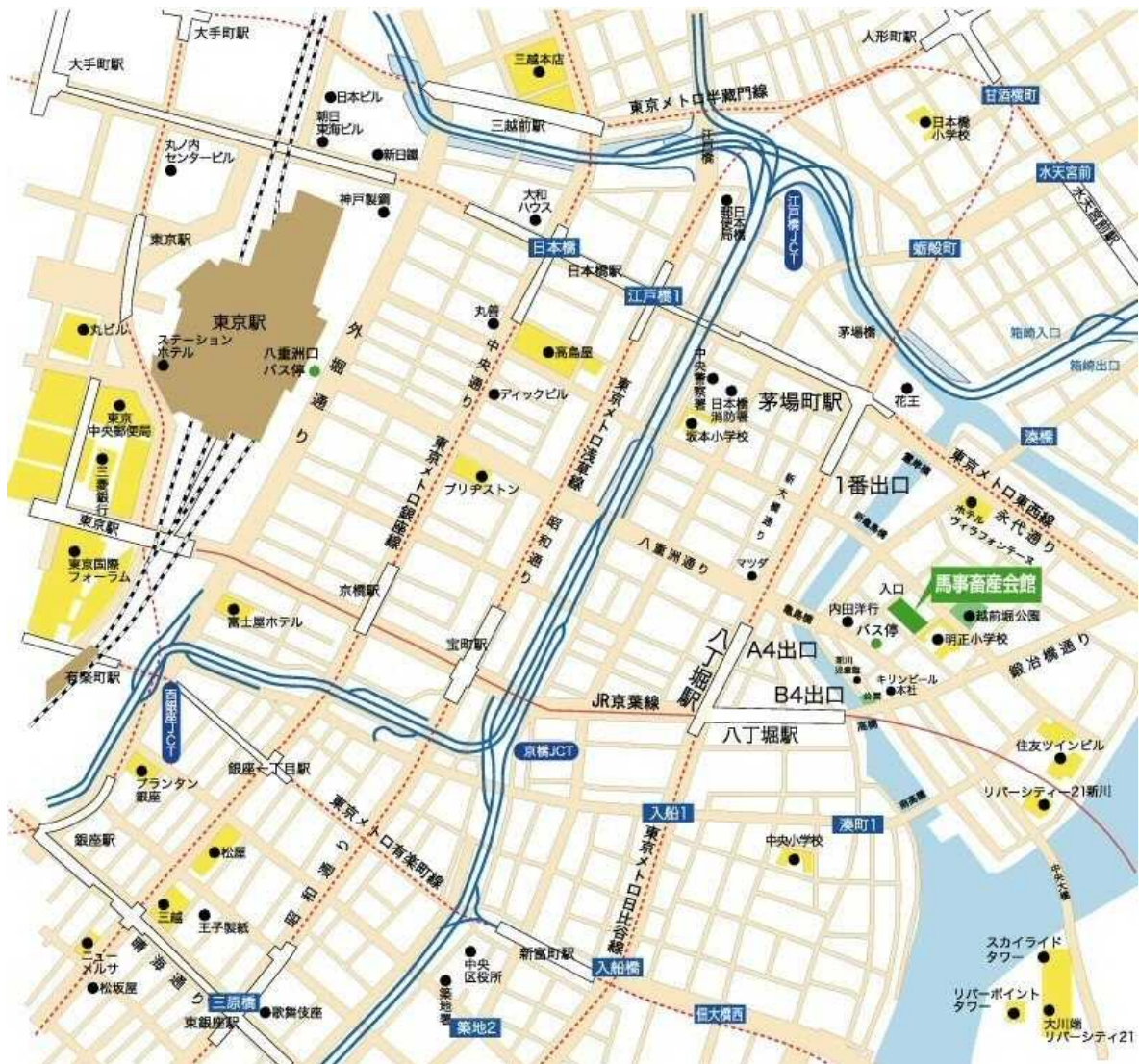
## 記

日時	2018年5月24日(木) 10:00~17:30 (受付開始 9:40~) 2018年5月25日(金) 9:00~17:30 (受付開始 8:50~)	定員
	*お待ちいただく場所がございませんので、受付時間にお越しください。	36名
場所	一般財団法人 馬事畜産会館 (2階 第2・第3会議室) 〒104-0033 東京都中央区新川二丁目6番16号	
講師	橋本 省三	
受講料	43,200円 (消費税、テキスト代、受講登録料 10,800円、指導員登録料 10,800円を含む) 日本 GAP 協会の共通割引券が利用できます。詳しくは日本 GAP 協会 HP をご覧ください ※ 共通割引券は日本 GAP 協会に年会費を納めている正会員の方にお配りしているものです。 ※ お支払いは、お申込後に郵送されます請求書にしたがいお振込下さい。 ※ ご請求年月日、請求書送付先等のご要望はお申込書の備考欄にお書き下さい。	
昼食	※ 昼食のご用意はございません。各自ご用意ください。	
持ち物	「JGAP 指導員基礎研修」受講票、筆記用具、メモ、名刺(任意)等	
キャンセルについて	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ キャンセルされる場合には、必ず下記問合せ先まで電話にてご連絡ください。</li> <li>・ 入金のあるなしにかかわらず、自動的にキャンセル(取り消し)にはなりません。キャンセル料は研修開始日の前日より起算して</li> <li>・ 4 営業日前までのキャンセル : 無料</li> <li>・ 研修前日~3 営業日前でのキャンセル : ￥10,000</li> <li>・ 研修当日、研修開始後の解除、無連絡不参加 : 参加費の 100%</li> </ul>	
問合せ先	認定 NPO 法人 GAP 総合研究所 研修担当 TEL:029-893-4424/FAX:029-893-4425 / Mail:kensyu@asiagap.jp	

## <研 修 会 場>

### 一般財団法人 馬事畜産会館 2階 (第2・第3会議室)

一般財団法人馬事畜産会館 ホームページ <<http://www.bajikaikan.jp/index.html>>



<電車> ※駅構内は広く、ホームから出口まで約10分程かかります。余裕を持ってお越し下さい。

- 東京メトロ日比谷線八丁堀駅A4出口より徒歩5分。(亀島橋を渡り、内田洋行を左折)
- 東京メトロ日比谷線、東西線茅場町駅1番出口より徒歩5分。(新亀島橋を渡り、鮎大で右折)
- JR京葉線、八丁堀駅B4出口より徒歩5分。

(高橋を渡り公園に沿って新川児童館前で右折信号を渡り左折、内田洋行手前を右折)

### <バス>

- **都バス**: 前乗り料金、料金前払い 210円

東京駅八重洲南口、都バス「のりば」①又は②のいずれかのバスに乗車し、4つめのバス停「新川」で下車する。(バス停から徒歩1分)

※東京駅八重洲南口は中・長距離 JR バスの発着場になっており、都バスのりばがその陰になって見にくい場合があるので注意。

※東京駅八重洲口

→通り三丁目→八丁堀二丁目→亀島橋→新川...

<連絡事項>

- ・休憩は随時取ります。
- ・昼食や宿泊・夕食等をご用意しておりませんので、各位ご用意ください。
- ・録音や、録画はご遠慮ください。
- ・試験は講義中実施いたしません。研修の最後に、持ち帰り形式の試験を配布します。回答は後日、郵送にてお送り下さい。詳細は当日配布する際に説明致します。
- ・出席時間が全体の90%を下回る場合、試験の結果に関わらず不合格となりますので、遅刻、早退はできるだけしないようにしてください。
- ・不合格の場合、1年以内に1回だけ再受講、再試験が受けられます。

以上